

— 泡消火薬剤の種類と選択 —

フカダの泡消火薬剤

フカダでは様々な種類の泡消火薬剤を取り揃えており、火災の種類に応じて最適な泡消火薬剤を選択することができます。

火災に応じた選択の一例

- 石油タンク火災 → ふっ素たん白泡
- 流出油火災 → 水成膜泡
- LNG・LPG火災 → 合成界面活性剤泡

国家検定
合格品



豊富な
ラインナップ



フカダの泡消火薬剤 6つの特長

- 1 国家検定合格品です。
- 2 優れた消火性能を有しています。
- 3 「化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律」(化審法)で、第一種特定化学物質として規制されるPFOSを含有していません。また、PFOA規制の対象外です。
- 4 使用水質を選びません。(淡水、海水、硬水に対して有効に使用できます。)
- 5 経年変化が少なく、安心して長期間ご使用頂けます。
- 6 銅、黄銅、アルミニウムに対して著しい腐食性を有しません。

フカダの泡消火薬剤 ラインナップ

たん白泡消火薬剤

フカダ・エアーフォーム



- 加水分解たん白質を主成分とするたん白泡消火薬剤です。
- 耐火性、耐熱性に優れた泡なので、石油タンク火災の消火や再燃防止に適しています。
- 油表面と空気との接触を遮断する強靱な泡膜を形成し、優れた流動性と付着性により、確実に消火することができます。
- PFOS・PFOAを一切含有しておりません。

主な用途

石油タンク火災(上部泡注入方式)

ふっ素たん白泡消火薬剤

フカダ・フロロエアーフォーム



- たん白泡消火薬剤にフッ素系界面活性剤を添加し、流動性や耐油汚染性などの性能を強化したふっ素たん白泡消火薬剤です。
- 耐火性、耐熱性に優れた泡なので、石油タンク火災の消火や再燃防止に適しています。
- 耐油汚染性にも優れているので、泡の油汚染による性能の低下が少なく、高所放水車などの泡の油汚染が大きい用途でも優れた消火性能を発揮します。

主な用途

石油タンク火災(上部泡注入方式、底部泡注入方式)
流出油火災

水成膜泡消火薬剤

フカダ・フロロウォーター



- フッ素系界面活性剤を主成分とする水成膜泡消火薬剤です。
- 流動性に優れた泡を形成するので、航空機火災や駐車場火災、流出油火災などの消火に最適です。
- 特殊水噴霧消火設備での使用に最適です。

主な用途

流出油火災 / 駐車場火災 / 特殊水噴霧消火設備
石油タンク火災(上部泡注入方式、底部泡注入方式)

合成界面活性剤泡消火薬剤

フカダ・ハイフォーム



- 炭化水素系界面活性剤を主成分とする合成界面活性剤泡消火薬剤です。
- 発泡器の種類に応じて、低発泡から高発泡まで様々な泡を発生させることができ、広範囲に使用できます。
- 特に高発泡として使用することにより、LNG火災やラック倉庫火災などの消火に最適です。
- PFOS・PFOAを一切含有しておりません。

主な用途

高発泡設備 / LNG火災・LPG火災 / ラック倉庫火災
クラスA火災

水溶性液体用泡消火薬剤

フカダ・フロロアルコフォーム



- たん白泡消火薬剤にフッ素系界面活性剤を添加したふっ素たん白泡系の水溶性液体用泡消火薬剤(耐アルコール泡)です。
- 優れた耐アルコール性能を有しており水溶性液体火災の消火に最適です。
- 流動性、耐火性、耐油汚染性など、フッ素たん白泡消火薬剤としての優れた特性も有しているので、石油類火災の消火にも効果的です。

主な用途

水溶性液体火災 / 石油タンク火災(上部泡注入方式、底部泡注入方式)
流出油火災

水溶性液体用泡消火薬剤

フカダ・エコアルコフォーム



- フロロアルコフォーム同様に、ふっ素たん白泡系の水溶性液体用泡消火薬剤(耐アルコール泡)です。
- 優れた耐アルコール性能を有しており、水溶性液体火災の消火に最適です。
- 流動性、耐火性、耐油汚染性など、フッ素たん白泡消火薬剤としての優れた特性も有しているので、石油類火災の消火にも効果的です。
- 環境に配慮した薬剤で、PFOS・PFOAを一切含有しておりません。

主な用途

水溶性液体火災 / 石油タンク火災(上部泡注入方式、底部泡注入方式)
流出油火災

水溶性液体用泡消火薬剤

フカダ・ライトニングAR



- AR-AFFF(水成膜耐アルコール泡)に分類される水成膜泡系の水溶性液体用泡消火薬剤です。
- 優れた耐アルコール性能を有しており、水溶性液体火災の消火に最適です。
- 石油類に対しても優れた消火効果を発揮します。
- 液体アンモニアやトリクロロシラン等の毒性ガスの蒸発抑制にも効果的です。

主な用途

水溶性液体火災 / 流出油火災 / 毒性ガスの蒸発抑制
石油タンク火災(上部泡注入方式、底部泡注入方式)

水溶性液体用泡消火薬剤

フカダ・フロロアルコウォーター



- AR-AFFF(水成膜耐アルコール泡)に分類される水成膜泡系の水溶性液体用泡消火薬剤です。
- 優れた耐アルコール性能を有しており、水溶性液体火災の消火に最適です。
- 石油類に対しても優れた消火効果を発揮します。
- 従来の水成膜泡系の耐アルコール泡よりも粘度が低く、取り扱いが容易です。

主な用途

水溶性液体火災 / 流出油火災
石油タンク火災(上部泡注入方式、底部泡注入方式)

フカダの泡消火薬剤

火災の種類に応じた最適な泡消火薬剤の選択

フカダでは様々な種類の泡消火薬剤を取り揃えており、**火災の種類と態様に応じて、最適な泡消火薬剤を選択することが出来ます。**

各泡消火薬剤の主な性質の比較表

泡消火薬剤の種類	耐火性・耐熱性	耐油汚染性	流動性
たん白泡消火薬剤	◎	△	△
ふっ素たん白泡消火薬剤	◎	◎	○
水成膜泡消火薬剤	△	○	◎
合成界面活性剤泡消火薬剤	×	×	○

泡消火薬剤を選択する際には、泡消火薬剤の特長と欠点を十分に認識し、また、泡消火薬剤関連の法規制も十分に理解して、火災の種類と態様に応じて最も適切な泡消火薬剤を選択する必要があります。

主な火災の種類と最適な泡消火薬剤の種類

火災の種類	泡消火薬剤の種類	製品名称
石油タンク火災 (上部泡注入方式)	①ふっ素たん白泡消火薬剤	フカダ・フロロエアフォーム フカダ・エコアルコフォーム フカダ・フロロアルコフォーム
	②たん白泡消火薬剤	フカダ・エアフォーム フカダ・フロロウォーター フカダ・フロロアルコウォーター フカダ・ライトニングAR
	③水成膜泡消火薬剤	フカダ・ライトニングAR
石油タンク火災 (底部泡注入方式)	①ふっ素たん白泡消火薬剤	フカダ・フロロエアフォーム フカダ・エコアルコフォーム フカダ・フロロアルコフォーム フカダ・フロロウォーター フカダ・フロロアルコウォーター フカダ・ライトニングAR
	②水成膜泡消火薬剤	フカダ・ライトニングAR
流出油火災	①水成膜泡消火薬剤	フカダ・フロロウォーター フカダ・フロロアルコウォーター フカダ・ライトニングAR
	②ふっ素たん白泡消火薬剤	フカダ・フロロエアフォーム フカダ・エコアルコフォーム フカダ・フロロアルコフォーム
水溶性液体火災	水溶性液体用泡消火薬剤	フカダ・フロロアルコフォーム フカダ・エコアルコフォーム フカダ・フロロアルコウォーター フカダ・ライトニングAR
LNG火災・LPG火災	合成界面活性剤泡消火薬剤(高発泡)	フカダ・ハイフォーム
駐車場火災	水成膜泡消火薬剤	フカダ・フロロウォーター フカダ・フロロアルコウォーター
クラスA火災	①合成界面活性剤泡消火薬剤	フカダ・ハイフォーム フカダ・フロロウォーター フカダ・フロロアルコウォーター フカダ・ライトニングAR
	②水成膜泡消火薬剤	フカダ・ライトニングAR

複数記載欄の丸数字は使用すべき泡消火薬剤の順位を示します。(赤字は特に使用を推奨しています。)

フカダの泡消火薬剤 型式一覧

泡消火薬剤の種類	製品名称	型式	型式番号
たん白泡消火薬剤	フカダ・エアフォーム	たん白泡3%(-10℃～+30℃)	泡第51～4号
ふっ素たん白泡消火薬剤	フカダ・フロロエアフォーム	たん白泡3%(-20℃～+30℃)	泡第5～2号
水成膜泡消火薬剤	フカダ・フロロウォーター F	水成膜泡3%(-10℃～+30℃)	泡第13～1号
	フカダ・フロロウォーター	水成膜泡3%(-20℃～+30℃)	泡第6～5号
合成界面活性剤泡消火薬剤	フカダ・ハイフォームS-220HG	合成界面活性剤泡3%(-10℃～+30℃)	泡第2019～2号
水溶性液体用泡消火薬剤	フカダ・フロロアルコフォーム3-3-6	たん白泡3%(-10℃～+30℃)	泡第3～5号
	フカダ・フロロアルコフォーム3-3	たん白泡3%(-10℃～+30℃)	泡第13～9号
	フカダ・エコアルコフォーム3-3-6	たん白泡3%(-10℃～+30℃)	泡第2020～4号
	フカダ・ライトニングAR	水成膜泡3%(-5℃～+30℃)	泡第24～1号
	フカダ・フロロアルコウォーター 3-3	水成膜泡3%(-10℃～+30℃)	泡第29～1号

※各泡消火薬剤の詳細については、個別のカタログをご参照ください。

深田工業株式会社

<https://www.fukada-kogyo.co.jp/>



● 本社	〒462-0809 名古屋市北区上飯田西町3丁目5番地	TEL (052) 981-7591(代)	FAX (052) 981-7596
● 東京支社	〒108-0073 東京都港区三田3丁目1番5号	TEL (03) 3452-2301(代)	FAX (03) 3453-9215
● 中部支社	〒462-0809 名古屋市北区上飯田西町3丁目5番地	TEL (052) 915-1100(代)	FAX (052) 981-7596
● 関西営業所	〒542-0081 大阪市中央区南船場3丁目2番22号(おおきに南船場ビル 6階)	TEL (06) 6245-6000(代)	FAX (06) 6245-6201
● 九州営業所	〒810-0011 福岡市中央区高砂1丁目2番4号(C-SABLE 3階)	TEL (092) 534-1658(代)	FAX (092) 534-1662